

令和6年度 三重大学教育満足度調査 報告書（概要版）

第Ⅰ部 学部生対象

1. 調査目的 令和6年度終了時の学生の満足度の実態を把握し、今後の三重大学の教育改善に資するための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査概要

- (1) 調査対象 三重大学に在籍する全ての学部生 5,989名
(2) 調査時期 令和6年12月～令和7年1月
(3) 調査方法 三重大学ウェブ調査システムによる調査
(4) 分析対象者数 1,294名 (21.6%)

本報告書に掲載した集計・分析結果は、所属学部別および、在学年数別に行われたものが多い。そのため、全回答者のデータより、医学部医学科以外の学科（課程）に所属する学生のうち、在学年数が「5年目」、「6年目」、「それ以上」に該当する回答者のデータは分析対象外とした。以下の表に、分析対象者数を所属学部と所属学科（課程）、在学年数ごとに示す。

表1 分析対象者数（学部生）

	人文		教育	医		工	生物資源					合計	
	文化学科	法律経済学科	学校教育教員	医学科	看護学科	総合工学科	資源循環学科	共生環境学科	生物圏生命学科	生物資源学科	海洋生物資源学科		
在籍年数	1年目	38	34	72	30	58	82	0	0	0	115	0	429
	2年目	20	31	44	10	38	90	20	16	27	0	6	302
	3年目	17	23	33	16	26	71	14	12	20	0	6	238
	4年目	27	35	54	23	15	74	22	16	25	0	8	299
	5年目	—	—	—	14	—	—	—	—	—	—	—	14
	6年目	—	—	—	12	—	—	—	—	—	—	—	12
小計 (学部ごと)		102	123		105	137	317	56	44	72	115	20	1,294
			225		203	242	317			307			

3. 結果

三重大学の教育に関する43項目について、平均値と標準偏差、満足群を算出した。

(1) 平均値

満足の度合いを表す6段階評定において「非常に不満」を1点、「不満」を2点、「やや不満」を3点、「やや満足」を4点、「満足」を5点、「非常に満足」を6点とし、平均値を算出した。平均値が高いほど満足度が高いことを表している。各項目について学生が経験したことがない場合や知らない場合のために、満足度の6段階とは別に「回答できない」という選択肢を設けた。「回答できない」を選択した回答数の算出後は、「回答できない」を欠損値（無回答）と同様に扱った。

(2) 満足群

6段階評定のうち、「やや満足（4）」もしくは、「満足（5）」、「非常に満足（6）」のいずれかに回答した学生の割合を満足群とした。

3. 1 大学生生活全般についての満足度

すべての項目において平均値が4（やや満足）を上回っていた。満足群の割合も90%超えがほとんどであったが、「学生の意向（授業評価など）が授業に反映されるなど三重大学の教育を改善しようとする大学の姿勢」の項目のみ下回っていた。

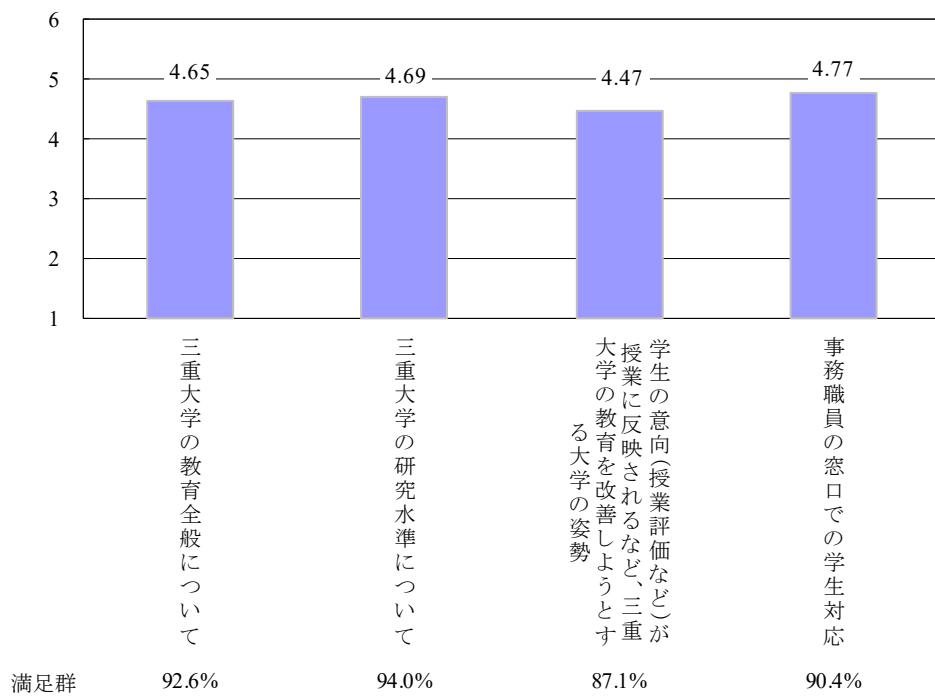


図1 大学生生活全般についての満足度（学部生）

3. 2 情報提供についての満足度

両項目において平均値は4（やや満足）を上回っていた。しかし、満足群の割合が低かった。これまでの調査においても低い水準を維持しているため、さらなる改善が必要であるといえる。

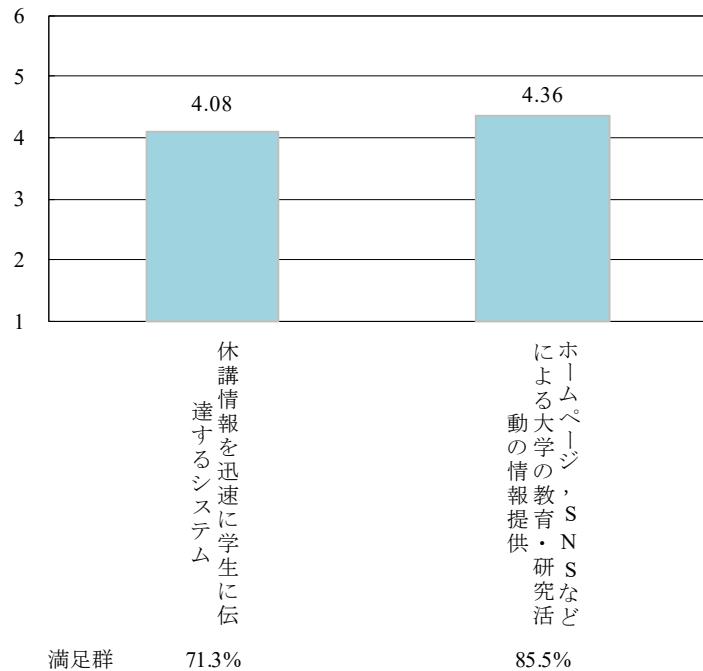


図2 情報提供についての満足度（学部生）

3. 3 学習環境と施設・設備についての満足度

すべての項目において平均値が4（やや満足）を上回った。満足群の割合についても、ほとんどが85%を超えた。

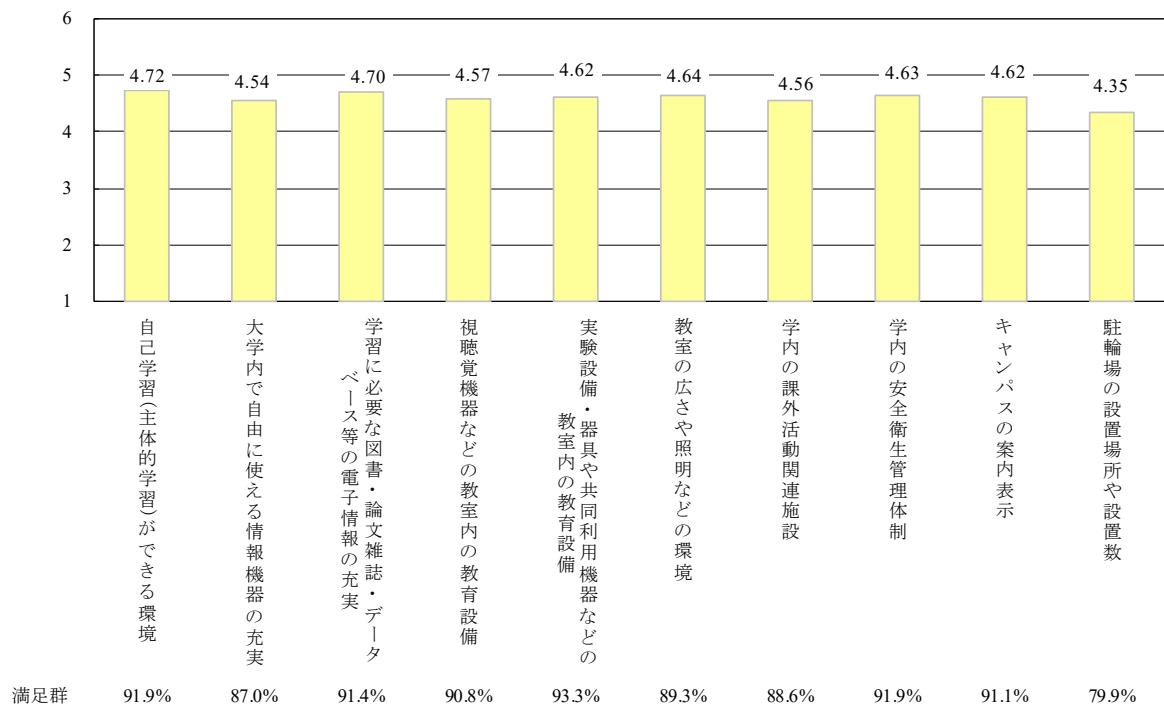


図 3 学習環境についての満足度（学部生）

3. 4 評価・カリキュラムについての満足度

すべての項目において平均値が4（やや満足）を超えた。また、満足群の割合も、すべての項目において80%を上回った。昨年度、80%を下回っていた「履修計画に役立つ適切なガイダンス」および「シラバスの有用性」の項目については、依然として低い傾向にはあるものの改善した。

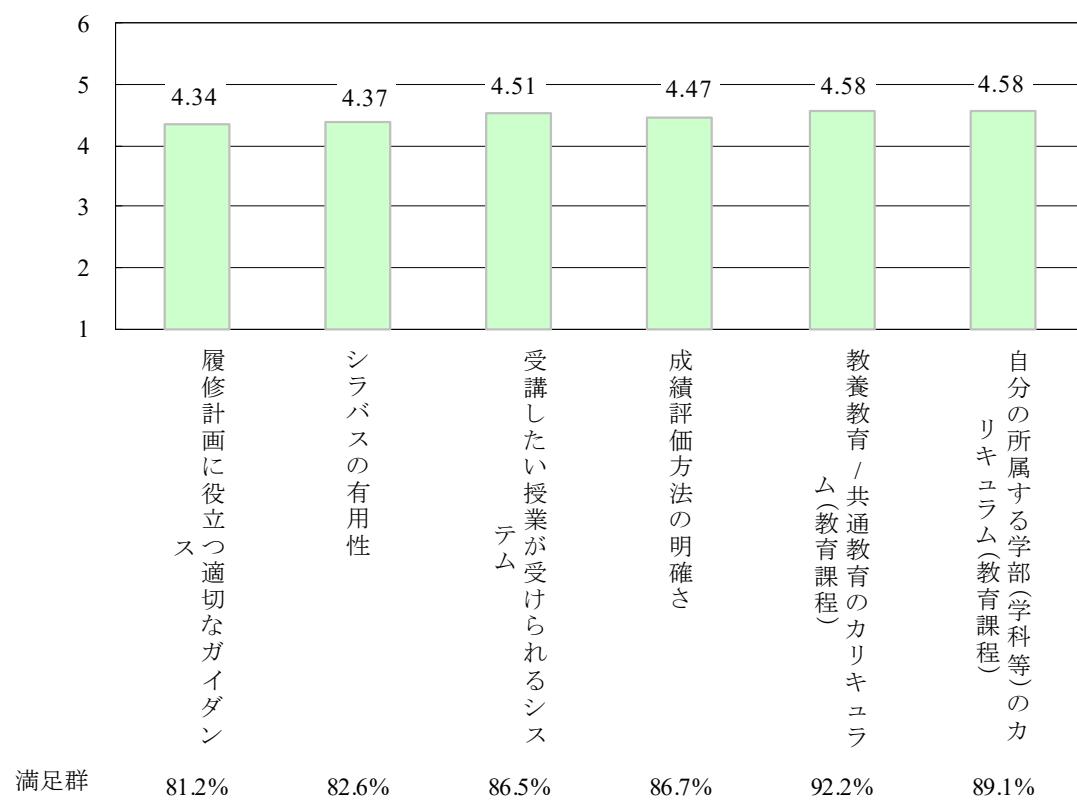


図 4 評価・カリキュラムについての満足度（学部生）

3. 5 進路支援についての満足度

すべての項目において平均値が4（やや満足）を上回った。また、満足群の割合についても、すべての項目で80%を超えた。「資格や免許を取得することに対する支援」および「大学院進学に役立つ教育の提供」の項目については割合が低い傾向にあるが、昨年度（それぞれ82.1%、81.1%）より改善した。

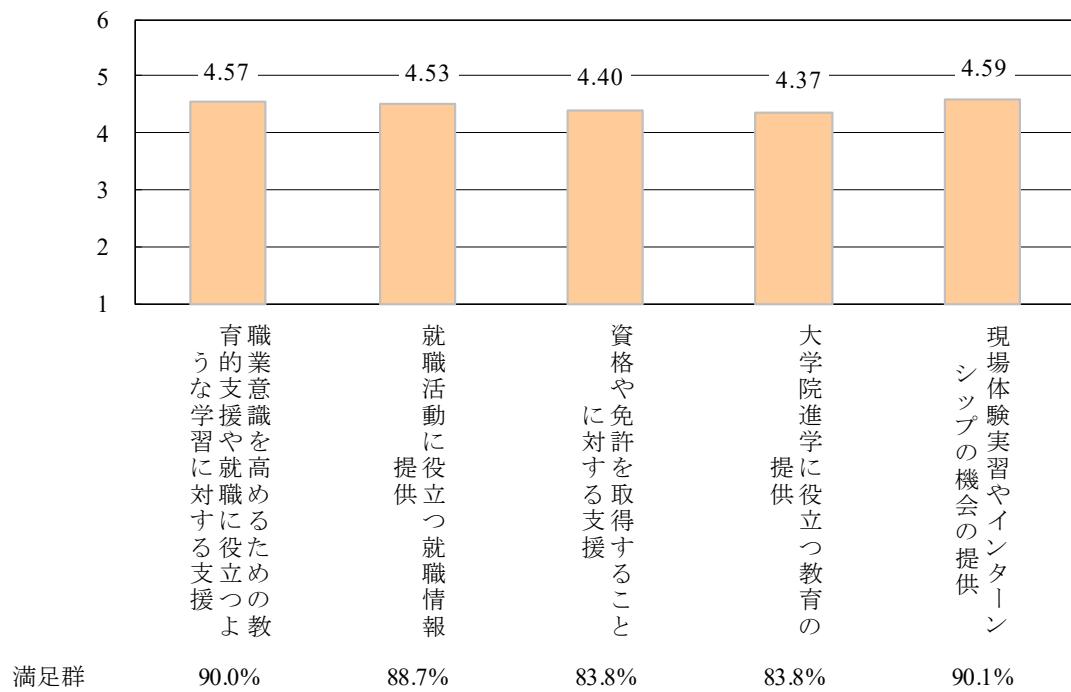


図 5 進路支援についての満足度（学部生）

3. 6 学生サポートについての満足度

すべての項目において平均値が4（やや満足）を上回った。また、満足群の割合についても、すべての項目で85%を超えた。

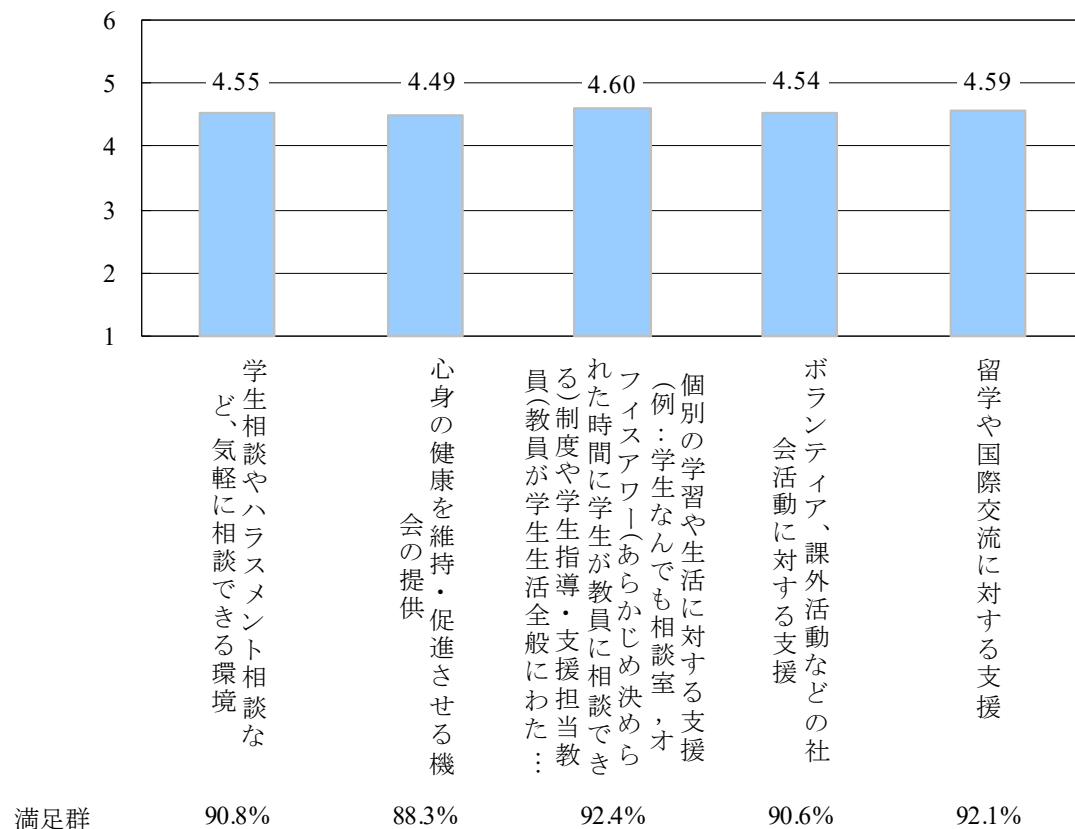


図6 学生サポートについての満足度（学部生）

3. 7 授業についての満足度

すべての項目において平均点が4（やや満足）を上回った。満足群の割合もすべての項目で80%を超えており、すべての項目で前年度よりも上回った。

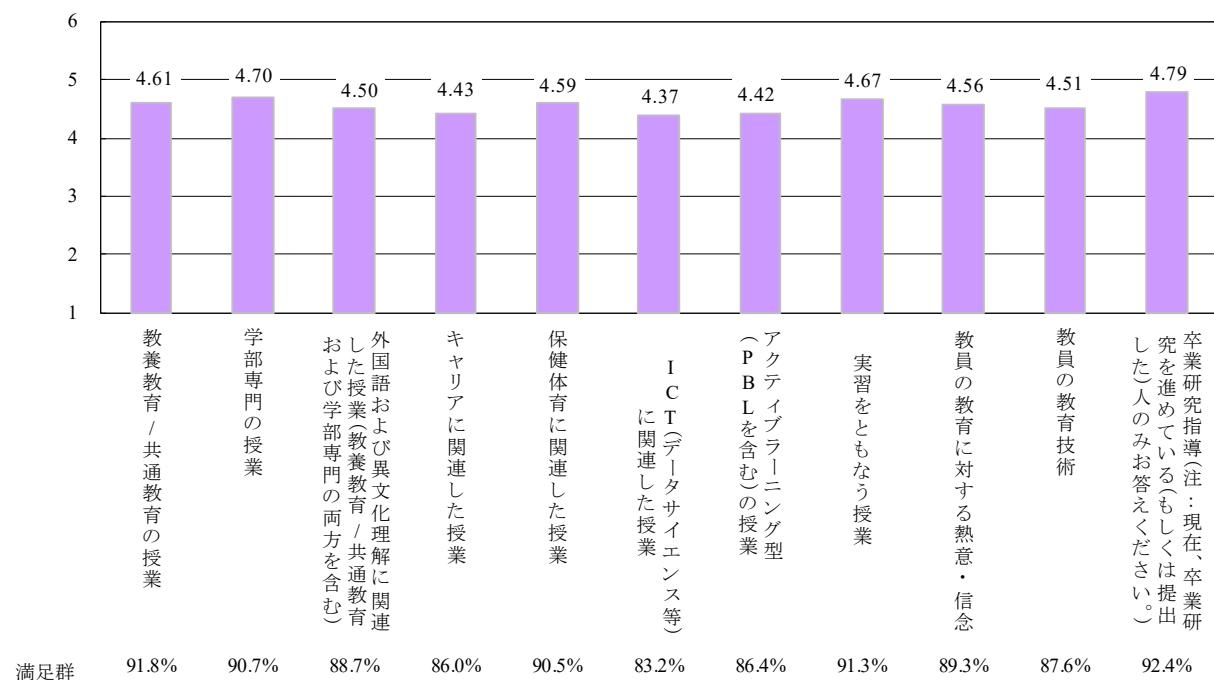


図 7 授業についての満足度（学部生）

第Ⅱ部 大学院生対象

1. 調査目的 (p1 を参照)

2. 調査概要

(1) 調査対象 三重大学大学院に在籍する全ての大学院生 1,203名

(2) 調査時期 令和6年12月～令和7年1月

(3) 調査方法 三重大学ウェブ調査システムによる調査

(4) 分析対象者 362名 (30.1%)

回収したデータのなかから、修士/博士前期課程の在籍年数が3年目以上の学生と博士/博士後期課程の在籍年数が4年目以上の学生を分析対象から除外した。

表2 分析対象者数 (大学院生)

	人文 社会 科学	教育 学 科	医学 系 研 究 科	工 学 研 究 科	生物 資 源 学 研 究 科	ン 地 域 学 研 究 科	合 計
修士/博士前期	17	19	17	89	82	15	239
博士/博士後期	0	0	34	36	36	17	123
合計	17	19	51	125	118	32	362

3. 結果

三重大学大学院の教育に関する 22 項目について平均値と満足群を算出した(算出方法は p1 を参照)。

3.1 大学院全般についての満足度

すべての項目において平均値が 4 (やや満足) を上回っており、博士/博士後期課程の学生については、「①三重大学大学院の教育全般」「②三重大学大学院の研究水準」「④事務職員の窓口での学生対応」の項目で平均値が 5 (満足) を上回った。満足群の割合もほとんどが 90%を超えた。しかし、「③学生の意向(授業評価など)が教育に反映されるなど、三重大学大学院の教育を改善しようとする大学の姿勢」の項目については、満足群の割合が低い傾向にある。

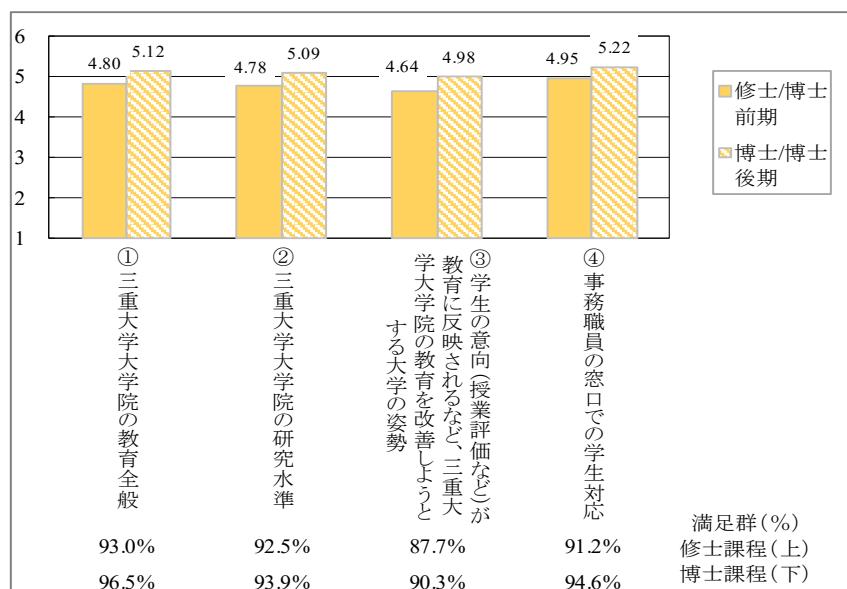


図 8 大学院全般についての満足度 (大学院生)

3.2 大学院の教育についての満足度

すべての項目において平均値が4（やや満足）を上回っており、博士/博士後期課程の学生については、すべての項目において平均値が5（満足）を上回った。満足群の割合も、すべての項目で85%を超えており、博士/博士後期課程の学生については、すべての項目で90%を上回った。

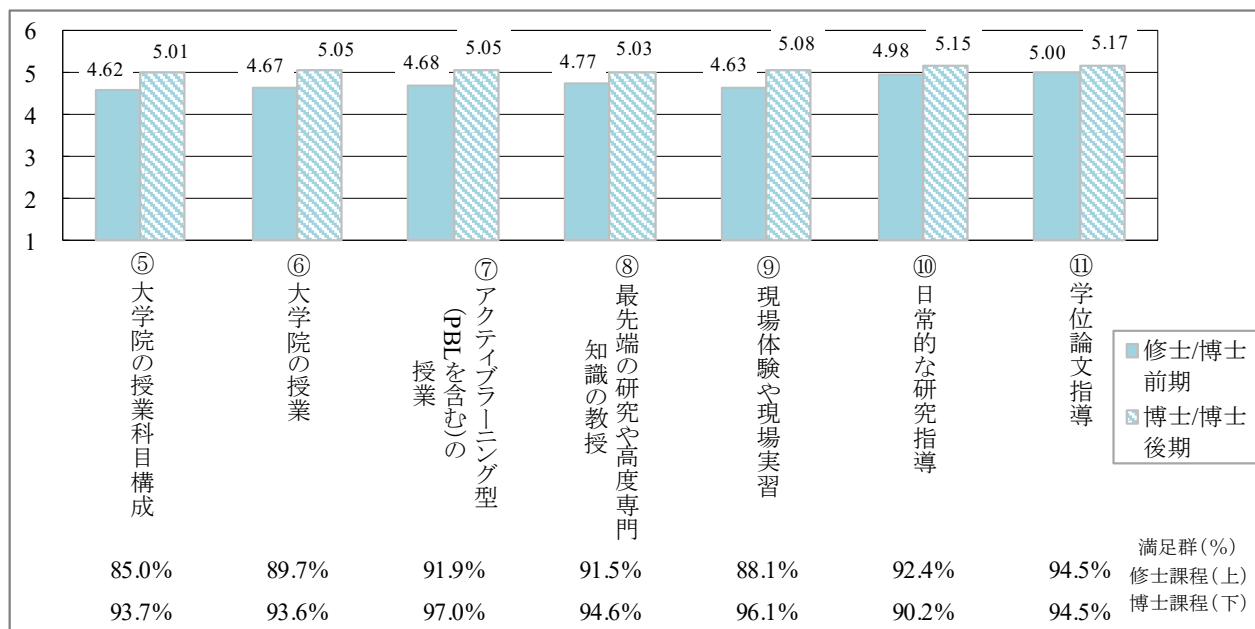


図9 大学院の教育についての満足度（大学院生）

3.3 研究環境についての満足度

すべての項目において平均値が4（やや満足）を上回った。満足群の割合については、ほとんどの項目で85%を上回った。しかし、修士/博士前期課程において「⑬研究に必要な電子情報（図書・論文雑誌・データベース等）の充実」に関する満足群の割合が低い傾向にある。

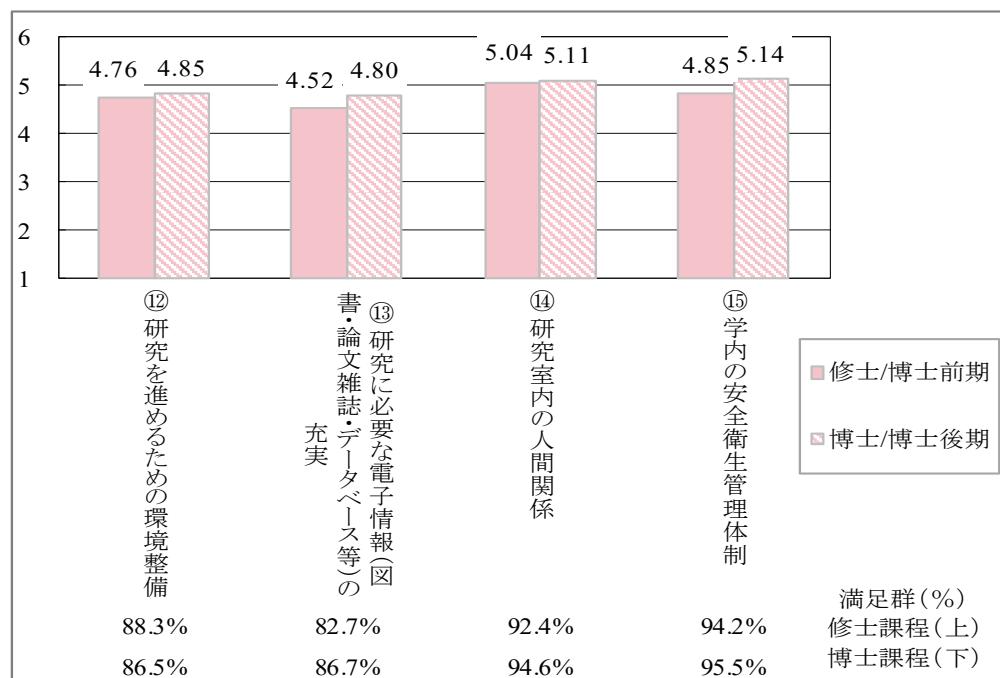


図10 研究環境についての満足度（大学院生）

3.4 学生サポートについての満足度

すべての項目において平均値が4（やや満足）を上回った。満足群の割合は、修士/博士前期課程の「⑯資格や免許を取得することに対する大学の支援」の項目を除くすべての項目で80%を上回った。また、修士/博士前期課程の「⑯博士課程への進学に役立つ情報提供」の項目については割合が低い傾向にあつた。

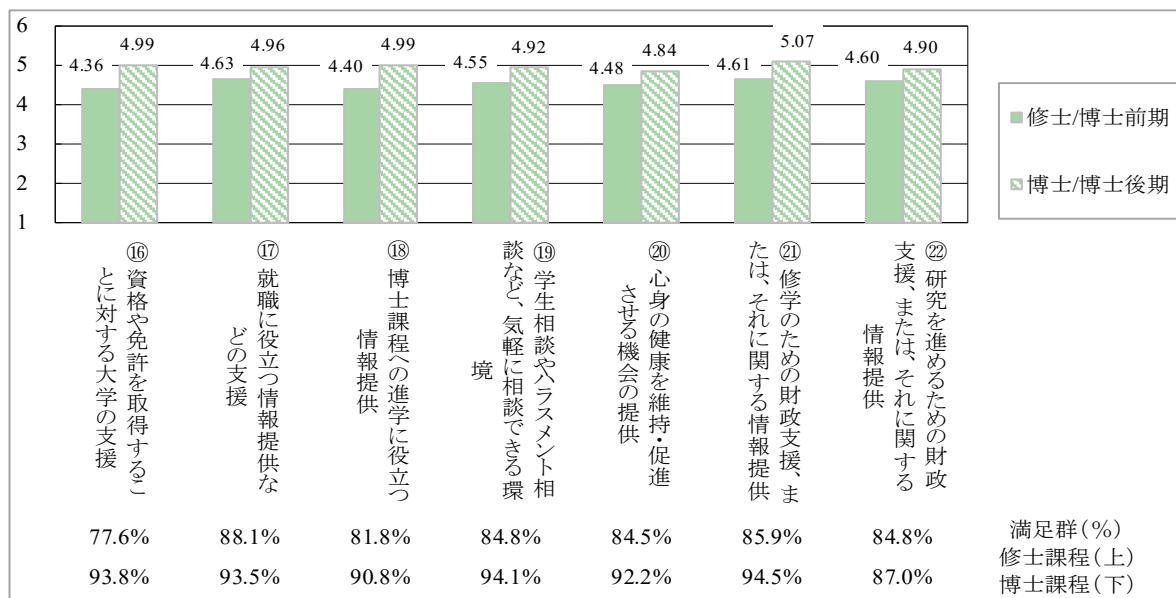


図11 学生サポートについての満足度（大学院生）

付録1 令和6年度全学部生の満足度平均値及び満足群の割合

カテゴリ	項目	平均値	標準偏差	満足群
大学全般	1.三重大学の教育全般について	4.65	0.87	92.6%
	2.三重大学の研究水準について	4.69	0.84	94.0%
	3.学生の意向（授業評価など）が授業に反映されるなど、三重大学の教育を改善しようとする大学の姿勢	4.47	1	87.1%
	4.事務職員の窓口での学生対応	4.77	1.02	90.4%
授業	5.教養教育/共通教育の授業	4.61	0.9	91.8%
	6.学部専門の授業	4.7	0.93	90.7%
	7.外国語および異文化理解に関連した授業（教養教育/共通教育および学部専門の両方を含む）	4.5	0.93	88.7%
	8.キャリアに関連した授業	4.43	1.03	86.0%
	9.保健体育に関連した授業	4.59	0.95	90.5%
	10.ICT（データサイエンス等）に関連した授業	4.37	1.03	83.2%
	11.アクティブラーニング型（PBLを含む）の授業	4.42	1.03	86.4%
	12.実習をともなう授業	4.67	0.96	91.3%
	13.教員の教育に対する熱意・信念	4.56	0.97	89.3%
	14.教員の教育技術	4.51	1.01	87.6%
	15.卒業研究指導（注：現在、卒業研究を進めている（もしくは提出した）人のみお答えください。）	4.79	1.02	92.4%
評価・ラーニング	16.履修計画に役立つ適切なガイダンス	4.34	1.07	81.2%
	17.シラバスの有用性	4.37	1.04	82.6%
	18.受講したい授業が受けられるシステム	4.51	1.04	86.5%
	19.成績評価方法の明確さ	4.47	1.02	86.7%
	20.教養教育/共通教育のカリキュラム（教育課程）	4.58	0.9	92.2%
	21.自分の所属する学部（学科等）のカリキュラム（教育課程）	4.58	0.96	89.1%
学習環境と施設・設備	22.自己学習（主体的学習）ができる環境	4.72	0.94	91.9%
	23.大学内で自由に使える情報機器の充実	4.54	1.01	87.0%
	24.学習に必要な図書・論文雑誌・データベース等の電子情報の充実	4.7	0.94	91.4%
	25.視聴覚機器などの教室内の教育設備	4.57	0.93	90.8%
	26.実験設備・器具や共同利用機器などの教室内の教育設備	4.62	0.89	93.3%
	27.教室の広さや照明などの環境	4.64	1	89.3%
	28.学内の課外活動関連施設	4.56	0.99	88.6%
	29.学内の安全衛生管理体制	4.63	0.93	91.9%
	30.キャンパスの案内表示	4.62	0.92	91.1%
	31.駐輪場の設置場所や設置数	4.35	1.2	79.9%
	32.職業意識を高めるための教育的支援や就職に役立つような学習に対する支援	4.57	0.95	90.0%
進路支援	33.就職活動に役立つ就職情報提供	4.53	0.97	88.7%
	34.資格や免許を取得することに対する支援	4.4	1.05	83.8%
	35.大学院進学に役立つ教育の提供	4.37	1.07	83.8%
	36.現場体験実習やインターンシップの機会の提供	4.59	0.98	90.1%
学生サポート	37.学生相談やハラスメント相談など、気軽に相談できる環境	4.55	0.94	90.8%
	38.心身の健康を維持・促進させる機会の提供	4.49	0.96	88.3%
	39.個別の学習や生活に対する支援（例：学生なんでも相談室、オフィスアワー（あらかじめ決められた時間に学生が教員に相談できる）制度や学生指導・支援担当教員（教員が学生生活全般にわたるアドバイザーとなる）制度など）	4.6	0.89	92.4%
	40.ボランティア、課外活動などの社会活動に対する支援	4.54	0.92	90.6%
	41.留学や国際交流に対する支援	4.59	0.89	92.1%
提情報	42.休講情報を迅速に学生に伝達するシステム	4.08	1.2	71.3%
	43.ホームページ、SNSなどによる大学の教育・研究活動の情報提供	4.36	1.01	85.5%

※満足群は、6段階のうち「4. やや満足」「5. 満足」「6. 非常に満足」と回答した学生の割合を足したものである。

付録 2 令和 6 年度全大学院生の満足度平均値及び満足群の割合

カテゴリ	項目	修士課程・博士前期課程			博士課程・博士後期課程		
		平均値	標準偏差	満足群(%)	平均値	標準偏差	満足群(%)
大学全般	1 三重大学大学院の教育全般	4.80	0.82	93.0%	5.12	0.89	96.5%
	2 三重大学大学院の研究水準	4.78	0.87	92.5%	5.09	0.95	93.9%
	3 学生の意向(授業評価など)が教育に反映されるなど、三重大学大学院の教育を改善しようとする大学の姿勢	4.64	1.01	87.7%	4.98	1.09	90.3%
	4 事務職員の窓口での学生対応	4.95	0.98	91.2%	5.22	1.08	94.6%
大学院の教育	5 大学院の授業科目構成	4.62	1.03	85.0%	5.01	0.94	93.7%
	6 大学院の授業	4.67	0.95	89.7%	5.05	0.91	93.6%
	7 アクティブラーニング型 (PBLを含む) の授業	4.68	0.86	91.9%	5.05	0.87	97.0%
	8 最先端の研究や高度専門知識の教授	4.77	0.94	91.5%	5.03	1.02	94.6%
	9 現場体験や現場実習	4.63	1.02	88.1%	5.08	0.91	96.1%
	10 日常的な研究指導	4.98	1.00	92.4%	5.15	1.18	90.2%
	11 学位論文指導	5.00	0.96	94.5%	5.17	1.08	94.5%
研究環境	12 研究を進めるための環境、研究設備 (ICT環境、実験設備等)	4.76	1.05	88.3%	4.85	1.32	86.5%
	13 研究に必要な電子情報 (図書・論文雑誌・データベース等) の充実	4.52	1.13	82.7%	4.80	1.20	86.7%
	14 研究室内の人間関係	5.04	0.98	92.4%	5.11	1.01	94.6%
	15 学内の安全衛生管理体制	4.85	0.83	94.2%	5.14	0.95	95.5%
学生サポート	16 資格や免許を取得することに対する大学の支援	4.36	1.13	77.6%	4.99	0.97	93.8%
	17 就職に役立つ情報提供などの支援	4.63	1.04	88.1%	4.96	1.02	93.5%
	18 博士課程への進学に役立つ情報提供	4.40	1.10	81.8%	4.99	1.04	90.8%
	19 学生相談やハラスマント相談など、気軽に相談できる環境	4.55	1.14	84.8%	4.92	1.06	94.1%
	20 心身の健康を維持・促進させる機会の提供	4.48	1.13	84.5%	4.84	1.06	92.2%
	21 修学のための財政支援、または、それに関する情報提供	4.61	1.05	85.9%	5.07	0.99	94.5%
	22 研究を進めるための財政支援 (奨学金制度等)	4.60	1.11	84.8%	4.90	1.22	87.0%

※ 満足群は、6段階のうち、「4:やや満足」「5:満足」「6:非常に満足」と回答した学生の割合を足したものである。